



第3回・4回 こそだてcafe



I2月22日(金)に、宮崎市男女共同参画センターパレットで外国人親子を対象に、アイシングクッキーを作る交流会を開催しました。粉糖と卵白を混ぜて作ったアイシングクリームで、クッキーをデコレートしたものをアイシングクッキーといいます。クリスマスが近いこともあり、サンタクロースや雪だるまの形のクッキーを、クリスマスの衣装に身を包んだ子どもたちも参加し、楽しくデザインして作りました。また、2月I6日(金)には、宮崎大学図書館では簡単に盛り付けでできるケーキ作りをしながら、互いの子育てについて楽しい交流ができました。





わくわく日本語教室親子交流会



2月 I 8日(日)に外国籍や国際結婚などで外国にルーツのある子どもたちが一緒になって交流する「わくわく日本語教室親子交流会」を宮崎市男女共同参画センターパレットで行いました。市内の小学校で日本語を学ぶ子どもたちが椅子取りゲームやじゃんけん列車のほか新聞紙を使ってタワーの高さを競うゲームなどで楽しく交流しました。保護者の懇談会もあり、「自分の学校には他の外国籍の子どもがいないのでこのような交流会を続けてほしい」といった意見が上がっていました。







※これらの活動は赤い羽根ポスト・コロナ社会に向けた福祉活動キャンペーン地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材(つながりワーカー)養成及び実践活動助成金を受けて活動したものです。

国際理解·交流支援事業

国際理解講演会

Ⅰ2月23日(土)の午後 I 時から宮崎市民プラザの大会議室で国際理解講演会が開かれました。今回は「国際医療人道支援の現場から」というテーマで、宮崎市出身でチェコ在住のカナピツキエネ美南さんに講演をしていただきました。講演では、ロシアのウクライナ侵攻の際、隣国のモルドバ共和国へ避難した難民の方々や、トルコ・シリア地震で被災した方々を看護師として現場で支援活動した時の生の声を聴くことができました。



国際理解出前講座



Ⅰ Ⅰ 月 2 Ⅰ 日 (火)に宮崎学園高校のグローバルコースで学ぶ高校生に、文化共生事業についての話をしてきました。2月22日(木)には、多文化共生シンポジウムが開催され、Ⅰ Ⅰ 月に学んだことが発表されました。



Ⅰ Ⅰ 月 2 7 日(月)生目南中学校、Ⅰ 2 月 2 Ⅰ 日 (木)とⅠ 月 Ⅰ Ⅰ 日(木)には、本郷中学校で 韓国の文化や歴史の紹介だけでなく、民族衣装 の試着体験もしながら韓国について紹介をしま した。生徒たちは韓国のドラマや音楽にも興味 があるようで、楽しい授業になりました。



2月3日(土)には、宮崎北高校で「中国料理を通じて学ぶ中国文化」が開催されました。初めに、中国の概要をクイズを交えて紹介しながら理解を深めた後に、グループになって本場中国の水餃子をつくりながら交流しました。



2月21日(水)、青島小学校で6年生の社会科の授業でアメリカの学校の様子や人々の暮らしについて授業をしました。アメリカの学校と日本の学校の違いをクイズを交えて話すと、その違いに驚いていました。特に給食のメニューを写真で映し出すと興味を持ってみていました。



寿司作り体験

2月28日(水)に、宮崎市上野町にある寿司処印さんにご協力いただき、外国人の方を対象にした寿司作り体験会を開催しました。実際にお寿司を握ることで、その難しさがわかり、お寿司の奥深さと日本の食文化の素晴らしさを知ってもらうことができました。

※この活動と次の外国人会議は、赤い羽根つながりワーカー養成及び実践活動助成金で活動したものです。



第2回 外国人会議

2月22日(木)には、宮崎市民プラザで第2回目となる外国人会議を開きました。韓国語、中国語、英語のグループに分かれ、日本で地震などの災害に遭ったときどうするのか、日本で慣れないことや困っていることでどんなことがあるかなどのテーマで話し合いました。会議では終始リラックスした雰囲気で話し合いが行われ、活発な意見交換になりました。

韓国料理出前講座

2月6日(火)は、加納地区交流センターで韓国料理出前講座が、清武町国際交流協会の主催で行われました。清武町に住む団体会員が集まり、プデチゲ、ズッキーニチヂミ、さきいかキムチを作りながら韓国の食文化を楽しく体験しました。



中国料理教室

I2月9日(土)に、宮崎西地区交流センターで中国料理教室を開催しました。幸下勉氏を講師に迎え、鍋包肉(グオバオロウ)豚肉の甘酢炒めやオイスターソースレタス、ピータンと青唐辛子の和え物をつくりました。交流を深めながら中国文化について知ることができました。

事務所移転のお知らせ

2024年4月から宮崎公立大学の交流センターに当協会事務所が移転となります。 電話番号とEメールアドレスの変更はありません。



TEL: 0985-21-1719 FAX: 0985-21-1733

Eメール: miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp

